



# CN・GXの追い風に乗って

大元 峰 司 四国電力株式会社 営業推進本部 エネルギーソリューション室 室長

中国の三国時代、後漢の軍師「諸葛孔明」。

羅貫中の『三国志演義』、吉川英治や北方健三の小説、はたまた漫画やゲーム等で親しまれた方など、皆さん一度はその名を見聞きしたことがあるだろう。

小説や漫画では、神算鬼謀・孤高の天才として描かれることが多い。

三国志最大の戦いである「赤壁の戦い」（208年、現在の湖北省咸寧市赤壁市における曹操軍と孫権・劉備連合軍の戦い）は、日中合作で『レッドクリフ』として映画化され、金城武が諸葛孔明を演じたことはまだ記憶に新しい。

この映画では、中国の大部分を勢力下におき統一を目指して長江の北西に布陣した曹操軍の大船団に対して、劉備軍の軍師である諸葛孔明が七星壇を築いて祈禱し、北西の季節風を「東南の風」（追い風）に変える奇蹟を起こす姿と、これに呼応した孫権軍が投降を装った船で曹操の船団に火攻めを仕掛け、曹操軍を敗走させる様子がクライマックスとして描かれている。

何事も、数を恃むのではなく、時機を掴んだものが勝るということであろう。

本年2月、政府は「GX2040ビジョン」を閣議決定し、2050年までのカーボンニュートラル（CN）達成と経済成長を同時に実現することを目指している。

このビジョンでは、「徹底した省エネルギーの推進・産業の電化・燃料転換・非化石転換」が強調されており、個別分野の取り組みとして、2040年に向けて電化推進及びヒートポンプや熱供給の効率化を含むエネルギー使用の合理化による持続可能な社会の実現を目指している。

さらに、2025年度についても「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業」「脱炭素技術等による工場・事業場の省CO<sub>2</sub>化加速事業」等の補助金が予算化されており、企業の脱炭素技術導入の経済的支援とこれに伴うビジネスモデルの転換促進が期待されている。

当社グループは主に四国地域の法人のお客さまに対して、25年にわたり、省エネのコンサルティングや設備更新、電化のご提案を行ってきた。これまでの活動に加え、近年では省CO<sub>2</sub>・CNに関するご相談も増えてきたことから、太陽光発電（PV）サービスや電気自動車（EV）関連サービス、蓄電池サービス、さらにはこれらの分散型エネルギーリソースを活用したデマンド・リスポンス・サービスにも取り組んでいる。

また、お客さまのCNに関するニーズや設備の維持管理の技術者不足などに対応するため、本年から「低炭素・脱炭素に向けた空調・給湯などの設備導入を設計から施工、維持管理まで一括でご提供するエネルギーサービス【まるっとフラット】」を立ち上げ、産業用・業務用分野への提案活動を強化する方針である。

もっとも、当社グループだけでお客さまのご期待に沿える訳はなく、昨今ではメーカー各社さまの協力を得て、共同で営業提案する機会が増えてきた。産業用・業務用エコキュートをはじめとするヒートポンプ機器やスチームコンベクションオープン等の優れた商材を、CN、グリーン・トランスフォーメーション（GX）という「追い風」に乗せ、お客さまニーズに合わせて地道に提案活動を行いたいと考えている。

微力ながら、今後とも電化推進・エレクトロヒート普及拡大に努めてまいりたい。

（おおもと たかし）一般社団法人 日本エレクトロヒートセンター 理事